会 議 記 録			
会 議 の 名 称	決算特別委員会 総務文教分科会		会議場所 第3委員会室
			担当職員 藤村
日 時	平成24年9月18日(火)	開 議 午後 3 時 41分	
		閉 議 午後 4 時 29分	
出席委員	堤 齊藤 並河 中村 田中 西村 日高 木曾 石野		
執行機関出席者			
傍聴	☐ 可 ☐ 否	市民 0名	報道関係者 0名 議員 0名

会 議 の 概 要

1 堤委員長 あいさつ 開議

2 協議事項

(1) 事務事業評価項目について

< 堤委員長 >

決算特別委員会全体会で事務事業評価をする項目について、3項目前後選出したい。意見は。

< 中村委員 >

税務課のコンビニ収納事業に関わって、特定郵便局での取り扱いは出来るのか。いろいろ聞く。収納事務経費について。

< 西村委員 >

セーフコミュニティについて。再認証に向けて全市的に広げるということであったがなかなか広がっているように思えない。再認証に向けての取り組みはどうか状況を知りたい。もう1点、第6号議案とも関わって、学校の耐震化事業について、どのように進められているのか確認したい。学校建設事業費。

< 日高委員 >

学校給食について。学校給食会を通さずに地産地消で食材を調達すると100円安くなったと聞いた。どのような形でしているのか知りたい。

< 中村委員 >

すべてJAが請け負っている。

< 木曾委員 >

決算分科会で確認すればどうか。

< 日高委員 >

そうする。

< 田中委員 >

総合防災訓練や地域ごとの細かい訓練、要援護者の救助等は、岩手県への視察時にも体にしみこむぐらい普段から積み重ねることの大切さを聞いた。どのようにされているのか、どう考えるか。災害対策経費。

< 木曾委員 >

新幼稚園の関係はその後どのようなになっているのか。

< 中村委員 >

今年の当初予算に入っている。

< 堤委員長 >

セーフコミュニティ事業、大規模耐震事業、災害対策経費の3点としてはどうか。

< 中村委員 >

セーフコミュニティと災害対策経費は昨年も上がっている。

< 並河委員 >

税機構が出来てからどうなのか、税業務はどうか。

< 木曾委員 >

それは税機構の議会で言っていく。

< 中村委員 >

会計課の財産管理はどうなっているか。財政厳しい折、自主財源確保が大切だが、どういう計画を持って普通財産を管理し売却を進めるのか。台帳管理システムも含めて。

< 木曾委員 >

大切なことだと思う。

< 堤委員長 >

いろいろな意見を集約して、P 8、セーフコミュニティ推進事業経費、P 1 8 8、財産管理経費、P 2 0 3、2 0 5、2 1 5の繰越明許費も含めて小学校、中学校の学校建設事業費の3項目とする。

全員了

(2) 視察候補地について

< 堤委員長 >

視察先の希望はあるか。

< 西村委員 >

亀岡中学校の耐震工事現場を見たい。

< 堤委員長 >

それでは、亀中の工事現場を総務文教分科会からの候補地とする。

全員了